

情報スポット

●相鉄沿線情報誌キャンペーン

相鉄ホールディングスは、沿線各駅で発売している情報誌「相鉄沿線MOTTO!」のクリスマスキャンペーンを、23~25日限定で行う。「MOTTO!」は、相鉄線全25駅のタウンガイド。女性に優しい店や、まちの魅力再



発見おすすめ散歩コースなど、全ページカラーで紹介。B5判、80頁。300円。掲載されている対象店舗30店に同誌を持参すれば、ワンディッシュサービスやグッズプレゼント、会計割引などの特典がある。相鉄お客様センター ☎045(319)2111。

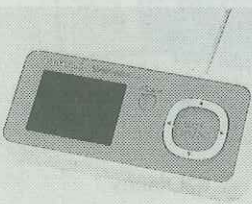
●ジブリの人気キャラデザイン

リズム時計工業は、スタジオジブリ作品の人気キャラクターをデザインした時計「トトロM35」と「魔法の宅急便M35」を発売した。「となりのトトロ」の大トトロと「魔法の宅急便」の黒猫ジジの半立体レリーフを時計盤にあしらった。高さ、幅は約12センチで掛け時計や置き時計として利用できる。価格は5250円。問い合わせはお客相談室、フリーダイヤル(0120)557005。



●無線カメラで訪問者確認

パナソニックは、室内のモニターで訪問者を確認できるドアモニター「ドアモニ」の2機種を発売した。無線カメラを玄関のドアに取り付けるだけで利用でき、配線工事は不要。ズーム機能もある。想定価格は2万円前後~3万円前後。問い合わせはお客相談センター、フリーダイヤル(0120)878365。



を。 —社長としての意気込み
「菓子業界でナンバーワンを目指したい。売り上げや業績といったことではなく、一番喜んでいただける企業になるという意味だ。あらゆるお客さんに対応できる商品づくり、店舗づくりを心掛ける。」



一度は市場から姿を消しながらも「復活」を遂げ、10周年を迎えた横浜銘菓「ハーバー」。10月に社長に就任した「ありあけ」の堀越隆宏氏にお菓子への思いや今後の展開を聞いた。(聞き手・岡本 晶子)

ありあけ

堀越 隆宏 社長



ほりこし・たかひろ 中央学院大学卒。2000年、プレシアグループ入社。ありあけ常務を経て11年10月から現職。横浜市緑区在住。43歳。

喜ばれる企業目指し

坂屋で「復活ハーバー」を販売するに至った。復活の地ともいえる同店跡地で来年2月、開業予定の商業施設「カトレアプラザ伊勢佐木」に出店することが決まった。復活実行委のメンバーだった1人として、感慨深い。今後はハーバーブランドを確固たるものにし、東京などへも積極的に展開する。また、ハーバー

た商品などを詰めた。いわばハーバー復活から10年の集大成。今月1日に発売した34個入り5250円は予想以上の反響があった。お菓子を通じ、横浜市の歴史や文化に触れてもらいたい」
—東日本大震災の復興支援にも力を注いでいる。
「ハーバー1個につき売り上げの1円を、岩手県陸前高田市に寄付する活動を展開している。ハーバーの年間生産量は約1200万個。少しでも多く販売することで、復興支援につながればと思う」

同時に、地域に密着し、地元へ貢献できる企業でありたい。業界の枠を超え、観光都市・横浜の盛り上げにつながる活動ができればと思う。まだまだ未熟だが、自分自身も磨き、会社とともに成長していきたい」

「ハーバー」が復活して10周年を迎えた。「有明製菓は1999年に倒産したが、元従業員や市民らがありあけのハーバー復活実行委員会を結成した。プレシアがハーバーブランドを譲り受け、2001年、横浜松

をもり立てるような新たな横浜銘菓もつくりたい」
「26日には、ギフトセット「横浜オールスターズ」(21個入り3500円)を発売する。ハーバーをはじめ中華街の月餅をアレンジした商品や横浜市花・バラをデザインし

◆ありあけ プレシアのグループ会社で菓子、パンの製造・販売などを手掛ける。従業員数30人。横浜市港北区。